

ITスキルが必要な層のイメージ（議論用：仮説）

第4次産業革命 人材育成推進会議（第4回）

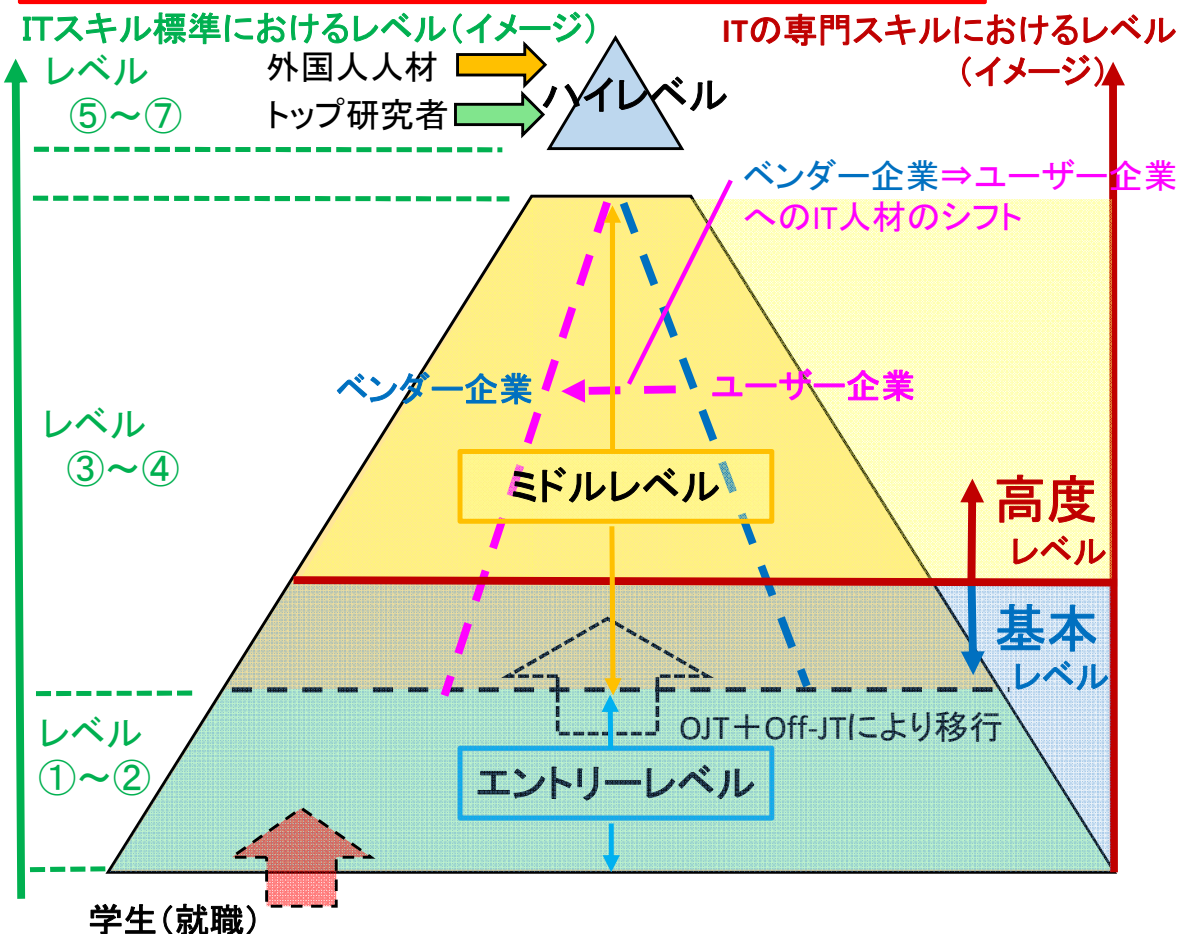
平成29年3月22日

資料 1

- IT人材には、セキュリティ、システム開発、データサイエンス等の個々の専門分野におけるスキルをブラッシュアップさせていくことが必要。
- 非IT人材には、経営者層、ビジネスソリューションを考える層、ITを駆使してビジネスの現場で活躍する層など、それぞれの仕事を遂行するためのITリテラシーを身に付けることが必要。

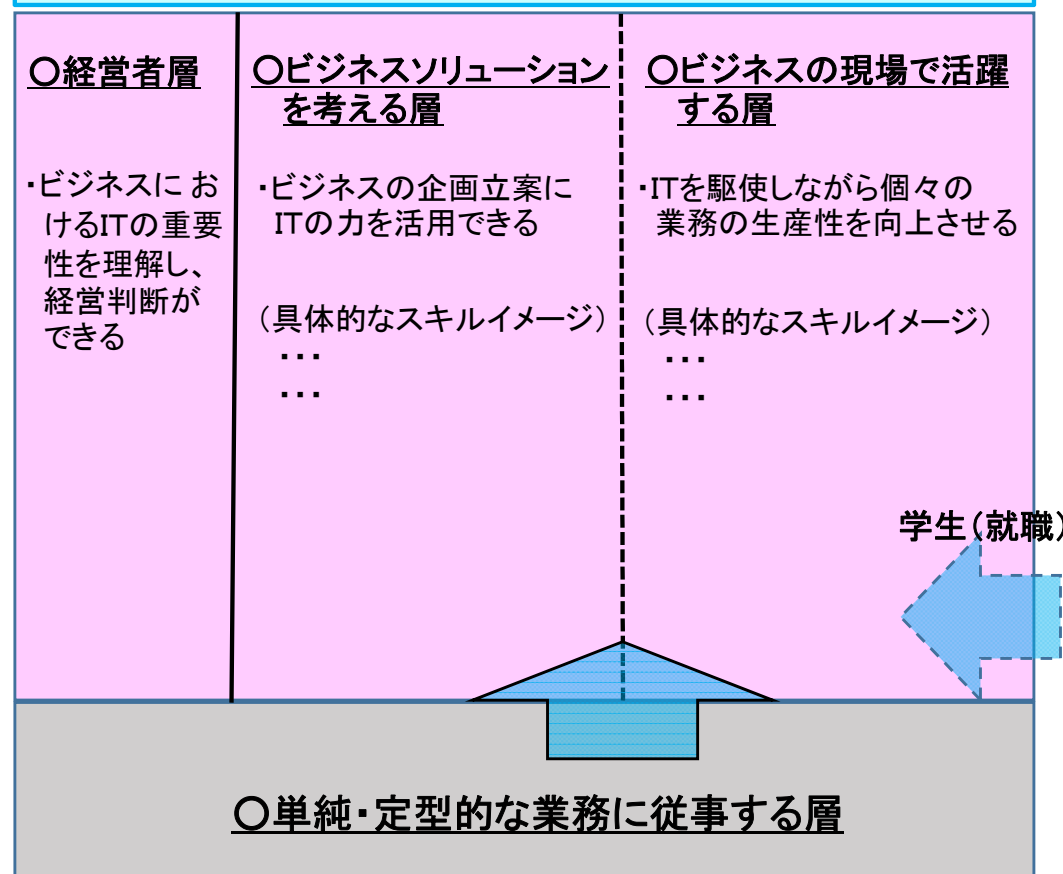
IT人材（現状約91.9万人）

・AI、IoT、ビッグデータ等の技術を開発・実装・運用する人材



非IT人材（現状約4800万人）

・ITスキルを活用してビジネスの企画や改善、実践をする人材



注:IT人材と非IT人材は、仕事の内容で区別しており、企業の種別(IT企業/非IT企業)によって区別しているものではない。